

旧平岡小学校幽谷分校跡地の利活用に向けたサウンディング型市場調査実施結果

旧平岡小学校幽谷分校（以下「旧幽谷分校」という。）は令和4年度末（令和5年3月末）をもって、本校（平岡小学校）への統合により閉校したことから、跡地の利活用を検討する必要があります。

本施設は市街化調整区域に立地しているため、活用にあたり用途制限がかかることとなりますが、民間事業者との対話の場を設け、まずは市場性の有無や活用アイデアに係る自由な提案を広く聴くことにより、建物や敷地を活用した新たな事業展開の可能性を探ることを目的としてサウンディング型市場調査（以下「サウンディング」という。）への参加を呼び掛けたところ、6事業者の皆様から申込があり、意見交換を実施いたしました。

いただいたご意見・ご提案につきましては、旧幽谷分校跡地の利活用の検討に向けた参考にさせていただきます。

1 サウンディングの経過

| 事項 | 日程 |
|--------------|-------------------------------------|
| ①実施要領の公開 | 令和5年 7月14日（金） |
| ②現地見学会受付 | 7月19日（水）～8月4日（金） |
| ③現地見学会開催 | 8月 8日（火） |
| ④サウンディング参加受付 | 7月19日（水）～9月29日（金） |
| ⑤サウンディングの実施 | 10月 5日（木） 10月10日（火） 10月16日（月） |

2 サウンディングの結果

(1) 活用アイデアの概要

- 農業・養殖業としての施設
 - ・各教室を利用し屋内水槽と浄化装置を設置し、海産物の養殖事業を行う。
 - ・各教室を利用し、アクアポニックス（水耕栽培と水産養殖）による循環型の農業を行う。

- ドローンを活用した事業全般
 - ・ドローンスクールの座学を教室、実技を体育館等で行う。
 - ・旧幽谷分校を拠点に、ドローンを利用した災害状況調査や害獣駆除などの事業を行う。
 - ・教室を利用し、e-スポーツやドローンサッカーを行う。
 - ・ドローンスクールが開いていない際は、体育館などの地域への貸し出しを行う。

- 生産工場等の建築
 - ・生産工場あるいは倉庫の建築を行う。

- 障がい者福祉施設
 - ・施設利用者の活動場所や作品の展示場所として、教室や体育館を使用する。

- インターナショナルスクール
 - ・現行の校舎・体育館・プール・グラウンドをそのまま活用し、全寮制のインターナショナルスクールを開設する。

(2) 各項目に係る意見・提案等

ア 周辺地域との連携や効果

- ・雇用の創出
- ・地域との交流イベントの開催
- ・地域や地元の子供達との異文化交流

イ 施設の管理方法（購入・賃貸借の希望等）

- ・購入希望あり
- ・賃貸借希望あり
- ・購入、賃貸借どちらでも可あり
- ・賃貸借の場合は、長期での使用を希望する事業者が多数。

ウ 避難所・投票所機能の維持の可能性

- ・避難所・投票所機能の維持については、全ての事業者が協力出来るとの回答。

エ 行政へ期待することや要望事項等

- ・ネーミングライツの許可
- ・施設内の備品や修繕などの取扱いの明確化
- ・補助金等の情報の提供
- ・就労支援事業所や地元企業とのマッチング
- ・市内における使用されていない工場・倉庫の情報の提供